

防災行政無線を用いた全国一斉情報伝達訓練の実施

東大和市では、地震・津波や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム（Ｊアラート）（※）から送られてくる国からの緊急情報を、さまざまな手段を用いて確実に皆様へお伝えするため、情報伝達訓練を行います。このシステムの情報伝達訓練を次の内容にて実施します。地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

災害はいつ起こるかわかりません。この情報伝達訓練により、様々な災害を想定し、限られた時間で何ができるのか、この機会に自身の行動について考えてみましょう。

実施する情報伝達訓練の内容は次のとおりです。今年度は3回実施する予定です。

- (1) 訓練実施日時 令和3（2021）年 5月19日（水）午前11時00分ごろ
令和3（2021）年10月 6日（水）午前11時00分ごろ
令和4（2022）年 2月16日（水）午前11時00分ごろ

(2) 訓練で行う放送試験

情報伝達手段	内 容
防災行政無線の試験放送	市内52か所に設置してある防災行政無線から、次の放送内容が一斉に放送されます。 【放送内容】 ※上りチャイム音 「これは、Ｊアラートのテストです。」×3回 「こちらは、ほうさい東大和です。」 ※下りチャイム音

注1) 東大和市以外の全国の各区市町村でも、同様の情報伝達訓練が実施されます。

注2) 当日の午前10時45分ごろ、防災行政無線及び東大和市安全安心情報送信サービス（メールサービス）により、情報伝達訓練の実施について事前にお知らせいたします。

注3) 今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、訓練が日程変更または中止となった場合は、市公式ホームページ、東大和市安全安心情報配信サービス（メールサービス）等によりお知らせいたします。



(※) Ｊアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から区市町村へ、人工衛星などを通じて瞬時に皆様へお伝えするシステムです。

【お問合せ先】

東大和市総務部防災安全課

042-563-2111（内線1353）